

IOT Newsletter

テクノロジストたちの「いま」を伝える
ものづくり大学通信

INSTITUTE OF TECHNOLOGISTS



Vol.
28

2022年3月18日発行

ものづくり大学は、新型コロナウイルス感染症拡大といった緊急事態下において、在学生の皆さんに、できる限り最高の教育を提供するために一丸となって支援しています。

開学20th Anniversary 2001-2021 記念式典を挙



▲式辞を述べる赤松学長

2021年11月1日、本学の体育館で開学20周年記念式典を挙りました。

赤松明学長から将来ビジョン「IOT Vision Compass 2030」が発表され、2030年までにものづくり大学が達成すべき目標として、「教育改革の実践」、「研究成果の循環」、「地域連携の加速」、「運営組織の強化」が挙げら

れました。特に、教育研究の目標として、「ICT教育、DXなどの教育研究」、「遅しさと気概、進取の精神を養成」、「キャリア進化のためのリカレント教育」、「ものづくり継承へ、技能科学を深化」の4つを掲げ、「今後も時代のニーズに即したテクノロジストを輩出し続け、社会に必要とされる唯一無二の大学にな

20周年記念特別公開講座を開催

式典終了後、日本総合研究所会長、多摩大学学長で本学理事を務める寺島実郎氏を講師に迎え、特別公開講座「ポストコロナ時代の日本の針路ーものづくりという基軸ー」を行田市及び埼玉県経営者協会と共催で開催しました。体育館と、講義室でのリモート会場と合わせて、348人の方が受講しました。



▲寺島実郎氏

20周年記念動画「fly high」公開

公式YouTubeチャンネルに開学20周年記念動画「fly high」を公開しました。学生たちの「いま」を切り取り、ものづくり魂を全編通して貫いています。学内での撮影を遂行し、学生、卒業生、教職員の熱い思いが伝わる内容になっています。動画をご覧いただき、本学の唯一無二の教育方針を感じていただければと思います。



▲動画に出演した学生

動画を
チェック!



IOT Vision Compass 2030

- 教育改革の実践
- 研究成果の循環
- 進化する技
深化する知
- 運営組織の強化
- 地域連携の加速

IOT Vision Compass 2030

教育研究の4つの目標

- ICT教育、DX等の教育研究
- 遅しさと気概、進取の精神を養成
- キャリア進化のためのリカレント教育
- ものづくり継承へ、「技能科学」を深化

る」と宣言しました。

式典には来賓として、厚生労働省の小林洋司人材開発統括官、文部科学省の森晃憲高等教育局私学部長、大野元裕埼玉県知事、石井直彦行田市市長らが出席され、祝辞を述べられました。

第59回技能五輪全国大会で 金賞・銀賞を受賞!

2021年12月17日～20日に開催された第59回技能五輪全国大会で入賞した学生に、競技にかける思いや今後の目標を伺いました。



▲左:松村さん 右:田子さん



金 造園職種 金賞 田子雅也さん
(建設1年・群馬 勢多農林高校出身)

高校に入学して造園部に入ったのがきっかけで、技能五輪全国大会に4回出場しています。今まで金賞は獲れませんが、非常勤の先生やアルバイト先の社長さん達からの激励に応えたいという思いで競技に臨みました。本番では、自分のペース配分で落ち着いて取り組むことができました。来年度は、国際大会の予選を兼ねていますので、2年連続金賞受賞と世界を目指し、また練習に励みます。



銀 建築大工職種 銀賞 松村拓夢さん
(建設1年・埼玉 熊谷工業高校出身)

高校3年生の時に出場し、敢闘賞を受賞しましたがメダルに届かず悔しい思いをしました。その時に指導いただいた先生から、ものづくり大学を薦められ、進学しました。大学では、授業と並行しながらの練習で思うよういかない時もありましたが、共に出場した5人の先輩方と休日も練習に励みました。本番は、練習の方が上手くてきたなという思いだったので、銀賞と知り、嬉しさよりも驚きの方が大きかったです。来年度は、自分が持っている技術の後輩に教えながら共に成長し、次回こそ金賞を受賞したいです。



【出場学生】

職種	学年	氏名(出身校)
造園	1年	田子 雅也(群馬 勢多農林高校)
建築大工	1年	松村 拓夢(埼玉 熊谷工業高校)
建築大工	2年	小堺 颯米(埼玉 熊谷工業高校)
建築大工	3年	青木 季羽(群馬 前橋工業高校)
建築大工	4年	浅浪 遊子朗(茨城 水戸工業高校)
建築大工	4年	石田 敦也(埼玉 熊谷工業高校)
建築大工	4年	大槻 聡太(静岡 静岡県富士見高校)
家具	2年	桐山 実久(愛媛 吉田高校)
家具	3年	鈴木 岳大(兵庫 龍野北高校)
家具	3年	三明 杏(埼玉 川越工業高校)
左官	3年	石村 祐斗(愛媛 川之江高校)※
左官	4年	原 祐(長野 野沢南高校)
タイル張り	1年	林 和真(長野 伊那弥生ヶ丘高校)

※一般社団法人日本左官業組合連合会より左官職種競技委員特別賞 敢闘賞を受賞

第16回若年者ものづくり競技大会で 銅賞・敢闘賞を受賞!

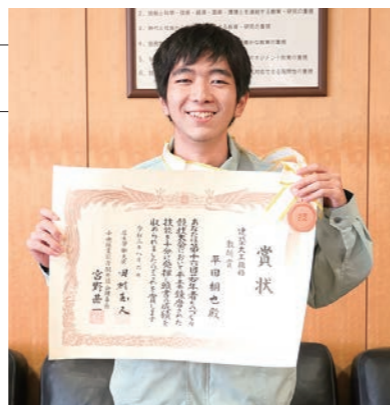
第16回若年者ものづくり競技大会が、2021年8月4日・5日に愛媛県で開催されました。全国から15職種、選手330名が出場、本学からも4名(旋盤職種1名、フライス盤職種1名、木材加工職種1名、建築大工職種1名)の学生が出場し、旋盤職種で銅賞、建築大工職種で敢闘賞を受賞しました。

【出場学生】

職種	学科・学年	氏名(出身校)
旋盤	総合機械 2年	井出 直希(長野 佐久平総合技術高校)
建築大工	建設 2年	平田 桐也(宮崎 延岡高校)
フライス盤	総合機械 2年	小林 蒼(宮城 工業高校)
木材加工	建設 1年	森上 雄介(東京 聖学院高校)



▲銅賞受賞の井出さん



▲敢闘賞受賞の平田さん

壁-1(カベワン)グランプリ2021総合優勝!

2021年10月24日・25日に本学で開催された「壁-1グランプリ(カベワンGP)2021」(主催:壁-1グランプリ実行委員会)で、建設学科小野研究室が総合優勝しました。カベワンGPは、木造耐力壁の設計競技で、事前に設計し加工済みの材料を会場で組み立て、2体の耐力壁を油圧ジャッキで綱引きのように加力して、勝負します。今回は、大学等の教育機関チーム、ハウスメーカー等の企業チームまたは双方の混合チームなど全10チームが参加しました。



▲左から新美さん、水沼さん、久米さん

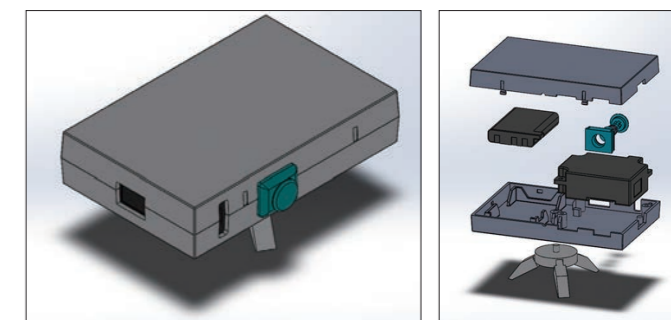


学生フォーミュラ日本大会2021 で自動車工業会会長賞、 EV部門ルーキー賞を受賞!



学生プロジェクト「MONO Racing EV」が、2021年8月24日～9月2日にかけて開催された、学生フォーミュラ日本大会2021の静的審査部門(設計審査、コスト審査、プレゼンテーション審査)に出場し、本学では初となるEV(電気自動車)クラスで日本自動車工業会会長賞、EV部門ルーキー賞を受賞しました。

設計コンテスト2021 優秀設計賞を受賞!

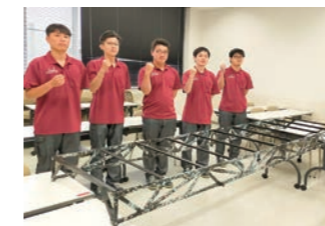


▲モバイルプロジェクター

▲部品展開図

総合機械学科4年の武井凌さん(松本研究室・群馬 藤岡工業高校出身)、中村巧さん(松本研究室・長野 松本工業高校出身)が設計した「持ち運びやすく、丈夫なモバイルプロジェクター」が、設計コンテスト2021(主催:(公社)日本設計工学会)で優秀設計賞を受賞しました。

ブリコン2021架設部門準優勝、 プレゼン部門2位、 美観部門3位!



▲Aチーム



▲Bチーム

2021年9月2日、Japan Steel Bridge Competition 2021(ブリコン2021)がオンラインで開催されました。本学からは、建設学科と総合機械学科の3年生が共同チームとして、Aチーム、Bチームに分かれて参加し、Aチームが架設部門で準優勝、Bチームがプレゼン部門で2位、美観部門で3位という成績を収めました。

JIA全国学生卒業設計 コンクールに出展

第21回卒業設計コンクール(主催:(一社)埼玉建築設計監理協会)でJIA埼玉賞を受賞した、喜多秀長さん(2020年度卒・建設17期生)の作品「『己の空間』の形成ー折り紙建築をベースとした小空間の展開ー」が、埼玉県代表としてJIA全国学生卒業設計コンクールに出展されました。



インターンシップ受入れ企業96社を招いて インターンシップ成果発表会を開催

2021年11月18日、インターンシップ受入れ企業96社を招き、2021年度インターンシップ成果発表会を開催しました。2年生4名、3年生4名から、それぞれのインターンシップでの成果を発表した後、参加企業からの投票により、最優秀発表者、優秀発表者、敢闘賞を決めました。



▲発表者の皆さん

卒業研究および制作発表会を開催



2022年1月25日～27日、総合機械学科、建設学科の4年生による「卒業研究および制作」発表会を開催しました。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、昨年度同様、会場内の密を避け、Zoomを活用しての発表となりました。

留学生と小学生の オンライン交流会を開催

2021年12月20日、本学の留学生3名と本庄市立藤田小学校の6年生22名がオンラインで交流しました。この交流会は、藤田小学校の「総合的な学習の時間」による国際交流の授業として行われ、留学生たちはクイズを交えながら、自己紹介や母国の文化等を紹介しました。



交流会に参加した留学生
(写真左から)

- TI YOONG JIN (ティ ユンジン) さん (総合機械学科3年・マレーシア出身)
- JUSTIN TAN YONG YIK (ジャスティン タン ヨン イク) さん (総合機械学科3年・マレーシア出身)
- NURLATIF MARDIKA DARMAWAN (ヌララティフ マルディカ ダルマワン) さん (総合機械学科4年・インドネシア出身)

赤松学長が 特別講義を実施



木材加工を専門としている赤松明学長が、2021年11月5日と2022年1月21日に建設学科の授業『家具技能および実習』において、木製家具や木ねじ接合部の強度性能に関する特別講義を行いました。

危険物取扱者試験 対策講座を同窓会が実施



ものづくり大学同窓会の主催で「危険物取扱者(乙4)試験」対策講座が実施されました。受講者は、卒業生・在学生合わせて27名で、「危険物の法令」や「物理化学」、「危険物の消化方法および性質」についての講習を受けました。



▲発表会の様子

【発表者】

成績	学科・学年	氏名	インターンシップ先企業
最優秀賞	建設 2年	岡野 秀美	株式会社天峰建設
最優秀賞	建設 3年	佐藤 百華	岩田地崎建設株式会社
優秀賞	建設 2年	茨城 玲那	旭工榮株式会社
優秀賞	総合機械 3年	カボレ カミーユ	日本電信電話株式会社 コミュニケーション科学基礎研究所
敢闘賞	総合機械 2年	新井 啓太	株式会社二ノ宮製作所
敢闘賞	総合機械 2年	三浦 優馬	日本ハイコム株式会社
敢闘賞	総合機械 3年	草野 龍星	特殊電装株式会社
敢闘賞	建設 3年	カク ウジン	株式会社一級建築士事務所 藤原成暁設計室

開学20周年を記念した レリーフを制作



▲完成予想図

齋藤雅人さん(総合機械学科4年・町田研究室・東京 蔵前工業高校出身)が、卒業制作として開学20周年を記念したレリーフを制作しました。ロゴマークは銅板、升目状のバックは陶器で作られており、図書情報センター入口に飾られる予定です。本学にお越しの際はぜひご覧ください。

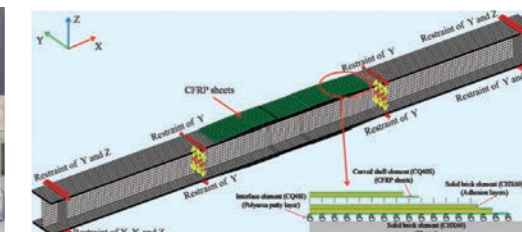
ASCE(米国土木学会)ジャーナルに 3度目の論文掲載

ファム ゴック ヴィン特任講師が執筆した論文「Seismic Retrofitting Method Using CFRP Sheets for H-Section Steel Beam with Variable Cross Section」が、ASCEジャーナルに3度目の掲載となりました。

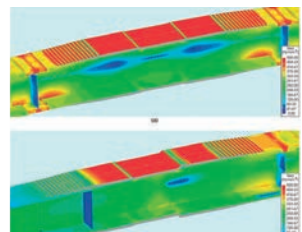
論文は、鋼製橋脚板厚変化部の終局強度とCFRPシートによる補強工法に関する研究内容で、日鉄ケミカル&マテリアル、大同工業大学の酒造名誉教授との共同研究によるものです。



▲正負交番曲げ荷重実験



▲FEAモデル



▲FEA解析例

東京ビエンナーレ 2020/2021 出展作品に協力

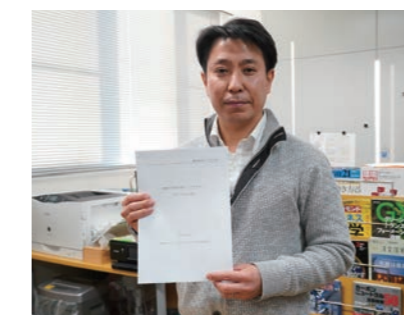


建設学科の大塚秀三教授が、「東京」のまちを舞台に「2年に1度」開催する国際芸術祭の「東京ビエンナーレ2020/2021」に出展された作品の制作協力を行いました。大塚教授は、「東京型屋(とうきょうかたや)」という、街に建つ古い木造建築の外周にコンクリートを打設して「建物の型を取る」プロジェクトに協力しました。

建物の感染対策チェックリスト (オフィスビル版)が公開

建設学科の久保隆太郎准教授が携わった「建物の感染症チェックリスト(オフィスビル版)」が、一般社団法人日本サステナブル建築協会より公開されました。このチェックリストは、新型コロナウイルスをはじめ様々なウイルスへの対策の導入状況を建物の計画段階、運用段階で確認できる気づきのツールです。

チェックリストは
こちらで
公開中!



羽生市とまり木パークプロジェクト で調査に協力

2021年5月29日、30日に、羽生平和公園にて「とまり木パークプロジェクト」の一環として、建設学科田尻研究室の学生12名が公園来訪者や出店者に対して実態・意識調査を行いました。今回の調査は、公園環境をよりよくするために活用される予定です。



第37回素形材産業技術賞 中小企業庁長官賞を受賞

総合機械学科の岡根利光教授が、TANIDA株式会社、国立研究開発法人産業技術総合研究所、石川県工業試験場と共同で開発した「差圧铸造と砂型3D積層造形の活用による航空機用複雑形状鋳物製造プロセス」が、一般財団法人素形材センターの「第37回素形材産業技術賞」で中小企業庁長官賞を受賞しました。

複合・合成構造の活用に関する シンポジウムで特別講演

坂口昇名誉教授および建設学科の大垣賀津雄教授が、「第14回複合・合成構造の活用に関するシンポジウム」(土木学会複合構造委員会および日本建築学会鋼コンクリート合成構造運営委員会共催)において特別講演を行いました。

産学連携

コンクリート強度試験講習会を開催

建設学科の澤本武博教授の協力のもと、一般社団法人日本非破壊検査協会が毎年実施している「コンクリート強度試験」の講習会が本学の実習場で開催されました。講習会には、全国の検査会社の若手技術者ら34名が参加しました。



彩の国ビジネスアリーナ 2022に出展

2022年1月25日～2月14日にかけて開催された「オンライン彩の国ビジネスアリーナ2022」に出展し、本学における産学連携の取り組みや、総合機械学科教員の研究シーズについて紹介を行いました。

工科系大学技術シーズマッチング会を開催

2021年9月21日～9月30日にかけて、「工科系大学技術シーズマッチング会 in ものづくり大学」を産学連携支援センター埼玉と連携し、開催しました。産学連携の紹介の他、5名の教員からYouTube配信により研究・技術テーマを発表しました。

地域交流

子ども大学ぎょうだ 2年ぶりに実施

コロナ禍で開催を中止していた「子ども大学ぎょうだ」が2年ぶりに実施されました。行田市内在住の小学4～6年生36名が参加し、本学では建設学科 大垣賀津雄教授および総合機械学科 町田由徳准教授が講義を行いました。



▲大垣教授による「ペーパーブリッジコンテスト」



▲町田准教授による「やさしい文房具を考えよう」



▲入学式の様子

『宇宙のまち さいたま』フォーラムでワークショップを実施



2021年11月14日、総合機械学科 松本研究室・永井研究室の学生がさいたま市青少年宇宙科学館で小学生対象のワークショップ「ばねの力で動くミニカーを制作しよう!」を実施。紙製のゼンマイで動くミニカーを制作しました。

地域交流

新型コロナウイルスワクチン大学拠点接種を実施

学生・教職員の健康を守り、安心安全なキャンパスの環境を確保するため、新型コロナウイルスワクチンの大学拠点接種を実施しました。行田総合病院(埼玉県行田市)のご支援のもと、1回目接種は2021年9月11日・12日に、2回目接種は2021年10月16日・17日に実施し、学生・教職員の他、学校関係者や近隣の企業の従業員等、延べ940名がワクチンを接種しました。



TOPIC

「所さんの目がテン!」に出演



▲お笑いコンビ「セバスチャン」の阿部 健一さんと大垣研究室の学生



▲撮影の様子

建設学科の大垣賀津雄教授が、2021年12月19日放映の「所さんの目がテン!(日本テレビ)」に出演しました。この番組の出演テーマは「鉄道橋」で、大垣教授は橋梁の専門家として様々な鉄道橋の構造について解説しました。

「技能五輪全国大会スペシャル」に出演



▲インタビュー中の原さん

第59回技能五輪全国大会で左官職種に出場した建設学科4年の原祐三(三原研究室・長野 野沢南高校出身)が、2022年1月9日放映の「技能五輪全国大会スペシャル(TOKYO MX)」に出演しました。大会前に受けたインタビューや、競技中の様子が放映されました。

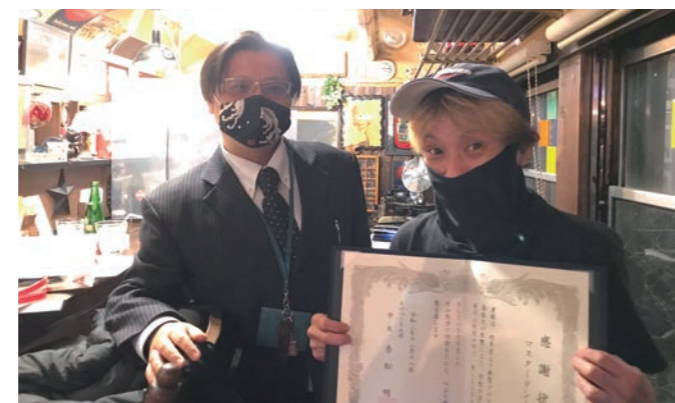
Secret花火大会を開催

2021年10月30日、ものづくり大学同窓会の主催による「Secret花火大会～行田の夜空に光り輝く希望の花火～」を開催しました。当日は、敷地内の立ち入りを関係者のみ・打ち上げ時間を非公開としましたが、翌々に挙行された開学20周年記念式典の祝砲として花火を打ち上げ、行田市内に希望や元気をお届けしました。



マスタートード様に感謝状を贈呈

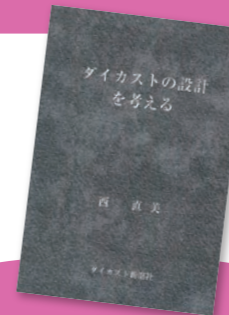
2021年12月14日、本学の隣のレストラン「マスタートード」様に、2回にわたりお弁当を無料配布いただいた事に感謝の意を表し、感謝状を贈呈いたしました。マスタートード様には、学食がコロナ禍で夜間休業して困っている学生の為に、日頃よりお弁当を提供いただいています。



BOOKS

ダイカストの設計を考える

西 直美名誉教授
ダイカスト新聞社刊



本書は、ダイカスト新聞で2016年6月から2021年3月まで連載された内容に新たに加筆し、膨大な図表・画像から構成されており、ダイカストの未来を創る設計ノウハウ集になっています。

CASBEE-ウェルネスオフィス評価マニュアル(2021年版)

建設学科 久保 隆太郎教授ほか執筆
一般財団法人建築環境・省エネルギー機構刊



本書は、建物利用者の健康性、快適性の維持・増進を支援する建物の仕様、性能、取り組みを評価するツールで、知的生産性の向上に資する要因や、安全・安心に関する性能についても評価します。

自動車室内の静粛性向上と、防音・防振技術、材料の開発

総合機械学科 松本 宏行教授ほか執筆
技術情報協会刊



本書では、次世代自動車に対応する防音や制振・防振に関する技術や材料の開発について解説されており、松本教授は、第3章10節「連続的微小可能な減衰モデルにおける同定およびスペクトル解析」の執筆をしました。

2022 OPEN CAMPUS イベントもたくさん!! 開催!!

オープンキャンパス 開催時間 10:00~14:40 (受付開始 9:30)

3/19(土) 3/27(日) 5/22(日) 6/19(日)

7/10(日) 7/21(木) 7/30(土) 7/31(日)

8/7(日) 8/13(土) 8/14(日) 8/21(日)

9/4(日) 7/21(木)のみ学生が授業を受けている様子を見学できます。13:00~(受付12:30~)



体験模擬授業

実際に大学の授業を体験してみよう



キャンパスツアー

特長な施設を覗いてみよう

なんでも相談

学生生活、入試対策等、なんでも相談してみよう!

イベントもたくさんお出迎え!

予約はこちらから!

OPEN CAMPUS 予約サイト >



QRコードからフォロー!

OPEN CAMPUS Instagram >



※新型コロナウイルス感染症拡大防止策のため、内容を一部変更して開催することがあります。

2023年度 入試TOPIC

2023年度入試からWEB出願受付!

2023年度入試から、一般選抜入試と共通テスト利用入試でWEBで出願が可能となります。インターネットへ接続出来れば24時間いつでもどこでも出願できることや、受験料が割安になるなどのメリットがあります。詳細は募集要項で確認してください。なお、総合型選抜・学校推薦型選抜・その他の入試ではWEB出願は行いません。

高崎でも受験できます!

ものづくり大学では、保護者の経済的負担軽減と受験生がリラックスして受験できる環境を提供するため、全国6都市での入試を実施しておりますが、2023年度入試から、新たに高崎会場を加え全国7都市に拡大しました!群馬県内在住の高校生の皆さん、この機会にものづくり大学の入試にチャレンジしてみてください!

2023年度入試から新設の入試!

2023年度入試から、新たな入試が導入されます。高校で蓄えた学力や知識を最大限に評価します。下記の入試でA方式・B方式のどちらかを選択して受験することができます。詳細は募集要項で確認してください。

●一般入試B日程

A方式:国・数・英の3教科から2教科選択
B方式:本学で数学を受験。数学の得点と英検CSE又はGTECスコアのみなし得点の合計で判定

●共通テスト特待生入試

A方式:数・英・理の3教科、各教科100点換算
B方式:数・理の2教科、数200点、理100点

ものづくり大学1年生の「もっくん」が大学生活を紹介しています。ぜひご覧ください!!



INFO.

皆様のご理解、ご支援に感謝いたします!!

開学20周年記念事業募金 受付中!

将来にわたり「社会に貢献する教育研究」や「時代の要請に応える人材の育成」拠点であり続け、さらに教育の質を高め、教育研究の活性化を図るため、「ものづくり大学開学20周年記念事業募金」を設定しています。ご支援ご協力の程お願いいたします。



ご寄付のお申込み・お払込みの流れ

ご寄付のお申込みやその他詳細につきましては、開学20周年記念事業募金サイトをご覧ください。
<https://www.iod.ac.jp/20th/donation.html>



ものづくり大学 オリジナルグッズ

第3弾 完成!!



もの大キュービー Ver.2

コースターやトートバッグ、オリジナルキュービー Ver.2がオリジナルグッズに仲間入りしました。他にも、キャップやサコッシュ等が続々完成予定です。Webからお申込み、郵送可能です。この機会にぜひ!

申込みフォームはこちら



公式サイト

大学HP



バックナンバー



公式SNS

